

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信		特化型
信託期間	2028年6月13日まで（2013年9月20日設定）		
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。		
主要運用対象	国際アジア・リート・ファンド（通貨選択型） 為替ヘッジなしコース （毎月決算型）	アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）受益証券およびマネー・プール マザーファンド受益証券	
	アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）	シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等	
	マネー・プール マザーファンド	わが国の公社債	
運用方法	・ 日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等に投資します。 ・ 不動産投資信託（リート）等の安定したインカムゲインの確保と、値上がり益、および為替差益の獲得を目指します。 ・ シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の不動産投資信託（リート）等に投資を行い（以下、不動産投資信託（リート）等の通貨のことを「原資産通貨」といことがあります。）、原則として原資産通貨について為替取引は行いません。		
主な組入制限	・ 投資信託証券（上記の受益証券をいいます。）への投資割合には制限を設けません。 ・ 1発行体等あたりの当ファンドの純資産総額に対する比率は、原則として、25%以内とします。		
分配方針	毎月13日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）		

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
詳しくは販売会社にお問い合わせください。

- ◆当ファンドは特化型運用を行います。一般社団法人投資信託協会は信用リスク集中回避を目的とした投資制限（分散投資規制）を設けており、投資対象に支配的な銘柄（寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い銘柄）が存在し、又は存在することとなる可能性が高いものを、特化型としています。
* 寄与度とは、投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における一発行体あたりの時価総額が占める比率または運用管理等に用いる指数における一発行体あたりの構成比率を指します。
- ◆当ファンドは、日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場している不動産投資信託（リート）等に実質的に投資します。当ファンドの投資対象には支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

運用報告書（全体版）

国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）
為替ヘッジなしコース（毎月決算型）



第110期（決算日：2023年1月13日）
第111期（決算日：2023年2月13日）
第112期（決算日：2023年3月13日）
第113期（決算日：2023年4月13日）
第114期（決算日：2023年5月15日）
第115期（決算日：2023年6月13日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、お手持ちの「国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）為替ヘッジなしコース（毎月決算型）」は、去る6月13日に第115期の決算を行いましたので、法令に基づいて第110期～第115期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用 フリーダイヤル	0120-151034
	（受付時間：営業日の9:00～17:00、 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。	

ファンドマネージャーのコメント

当期間（過去6ヵ月間）の運用で主眼においたポイントをご説明させていただきます。

配当利回りなどの面で相対的に投資妙味が高いと思われる銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

【第115期末における主なリート市場への投資比率と投資のポイント】

◎シンガポール 80.3%

シンガポール市場は、米国のシリコンバレー銀行の経営破綻や欧州のクレディ・スイス・グループの経営問題などによる金融不安の拡大などを背景に下落する局面もあったものの、シンガポール金融当局の金融引き締め懸念の後退や、春節に伴う消費の本格的な回復期待などが好感されたことなどを背景に上昇し、リート価格は底堅く推移しました。不動産の用途別では、小売りは、各国の渡航制限の緩和などに伴い回復基調にあります。なお、コストプッシュ型のインフレにより更新時賃料の上昇余地は制限されるものの、小売りテナント全体の空室率は改善傾向にあることから、テナント売上についても回復が見込まれます。オフィスは、中心業務地区については、老朽化したビルから新築ビルへのテナントの移転が進むことが予想され、キャップレートは底堅いと考えているものの、マクロ経済の減速、テクノロジーセクターの人員削減などから需要が弱まり、賃料の値上げは厳しいと考えています。産業用施設は、電子商取引（eコマース）、サプライチェーン管理、並びに農業関連などの需要増加があり、政府が促進しているSTEM（科学、テクノロジー、工学、数学）活動をサポートするビジネスパーク需要も旺盛であると見ています。

◎香港 17.8%

香港市場は、中国本土の政府当局が不動産開発会社への金融支援を強化する姿勢を表明したことや春節に伴う消費の本格的な回復期待などから投資家心理が改善し、上昇する局面もあったものの、同地域の最大手リートの増資が嫌気されたことや米国のシリコンバレー銀行の経営破綻や欧州のクレディ・スイス・グループの経営問題などによる金融不安の拡大などを背景に下落し、リート価格は軟調に推移しました。不動産の用途別では、小売りは、新型コロナウイルス関連の規制緩和や香港政府による景気支援策などを背景に、香港全体の小売売上高は改善傾向にあるとみております。引き続き、住宅地に近く生活必需品が取扱商品の中心である商業施設を保有するリートの選好が重要であるとみております。オフィスは、引き続き中国本土企業からの需要が低迷しています。また、2024年にかけて資金調達コストの上昇と需給バランスの悪化により、キャップレートが上昇するリスクもあると見ているものの、中期的には中国本土企業が香港でのプレゼンスを高め、オフィス需要が改善する可能性もあると考えています。



イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
アジア・グロース株式チーム
ポートフォリオ・マネジャー
カテリーナ・イルワン

（注）上記の投資比率はアジア・リート・マスター・ファンド全体における対純資産比率です。

（注）上記は、アジア・リート・マスター・ファンドの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 税 分	価 込 配	額 み 金	期 騰 落	率 中 率	債 組 入 比	券 率 率	債 先 物 比	券 率 率	投 資 信 託 証 入 比	純 資 産 総 額
	円			円		%		%		%		百万円
86期(2021年1月13日)	8,663			50		4.0		—		—	98.9	8,793
87期(2021年2月15日)	8,462			50	△	1.7		—		—	99.0	8,273
88期(2021年3月15日)	8,668			50		3.0		—		—	98.5	8,403
89期(2021年4月13日)	8,900			50		3.3		—		—	98.9	8,909
90期(2021年5月13日)	8,927			50		0.9		—		—	99.3	9,312
91期(2021年6月14日)	9,217			50		3.8		—		—	99.1	10,957
92期(2021年7月13日)	9,254			50		0.9		—		—	99.1	11,899
93期(2021年8月13日)	9,144			50	△	0.6		—		—	99.0	11,937
94期(2021年9月13日)	9,002			50	△	1.0		—		—	99.3	11,684
95期(2021年10月13日)	8,914			50	△	0.4		—		—	97.8	11,506
96期(2021年11月15日)	9,191			50		3.7		—		—	98.9	11,489
97期(2021年12月13日)	8,817			50	△	3.5		—		—	99.0	10,887
98期(2022年1月13日)	8,802			50		0.4		—		—	98.9	10,790
99期(2022年2月14日)	8,900			50		1.7		—		—	99.1	10,763
100期(2022年3月14日)	8,710			50	△	1.6		—		—	99.1	10,520
101期(2022年4月13日)	9,486			50		9.5		—		—	98.6	11,061
102期(2022年5月13日)	8,995			50	△	4.6		—		—	98.9	10,309
103期(2022年6月13日)	9,674			50		8.1		—		—	99.0	11,381
104期(2022年7月13日)	9,444			50	△	1.9		—		—	98.9	11,038
105期(2022年8月15日)	9,758			50		3.9		—		—	99.1	11,201
106期(2022年9月13日)	9,903			50		2.0		—		—	98.9	11,420
107期(2022年10月13日)	8,704			50	△	11.6		—		—	99.0	9,954
108期(2022年11月14日)	8,295			50	△	4.1		—		—	99.0	9,544
109期(2022年12月13日)	8,568			50		3.9		—		—	99.0	9,998
110期(2023年1月13日)	8,399			50	△	1.4		—		—	98.8	9,672
111期(2023年2月13日)	8,711			50		4.3		—		—	98.9	9,865
112期(2023年3月13日)	8,077			50	△	6.7		—		—	98.8	9,227
113期(2023年4月13日)	8,480			50		5.6		—		—	99.0	9,718
114期(2023年5月15日)	8,373			50	△	0.7		—		—	99.0	9,442
115期(2023年6月13日)	8,226			50	△	1.2		—		—	99.2	9,367

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率			
第110期	(期 首) 2022年12月13日	円 8,568	% —	% —	% —	% 99.0
	12月末	8,398	△2.0	—	—	99.1
	(期 末) 2023年 1 月13日	8,449	△1.4	—	—	98.8
第111期	(期 首) 2023年 1 月13日	8,399	—	—	—	98.8
	1 月末	9,011	7.3	—	—	98.9
	(期 末) 2023年 2 月13日	8,761	4.3	—	—	98.9
第112期	(期 首) 2023年 2 月13日	8,711	—	—	—	98.9
	2 月末	8,537	△2.0	—	—	99.3
	(期 末) 2023年 3 月13日	8,127	△6.7	—	—	98.8
第113期	(期 首) 2023年 3 月13日	8,077	—	—	—	98.8
	3 月末	8,302	2.8	—	—	99.0
	(期 末) 2023年 4 月13日	8,530	5.6	—	—	99.0
第114期	(期 首) 2023年 4 月13日	8,480	—	—	—	99.0
	4 月末	8,431	△0.6	—	—	99.0
	(期 末) 2023年 5 月15日	8,423	△0.7	—	—	99.0
第115期	(期 首) 2023年 5 月15日	8,373	—	—	—	99.0
	5 月末	8,300	△0.9	—	—	99.7
	(期 末) 2023年 6 月13日	8,276	△1.2	—	—	99.2

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

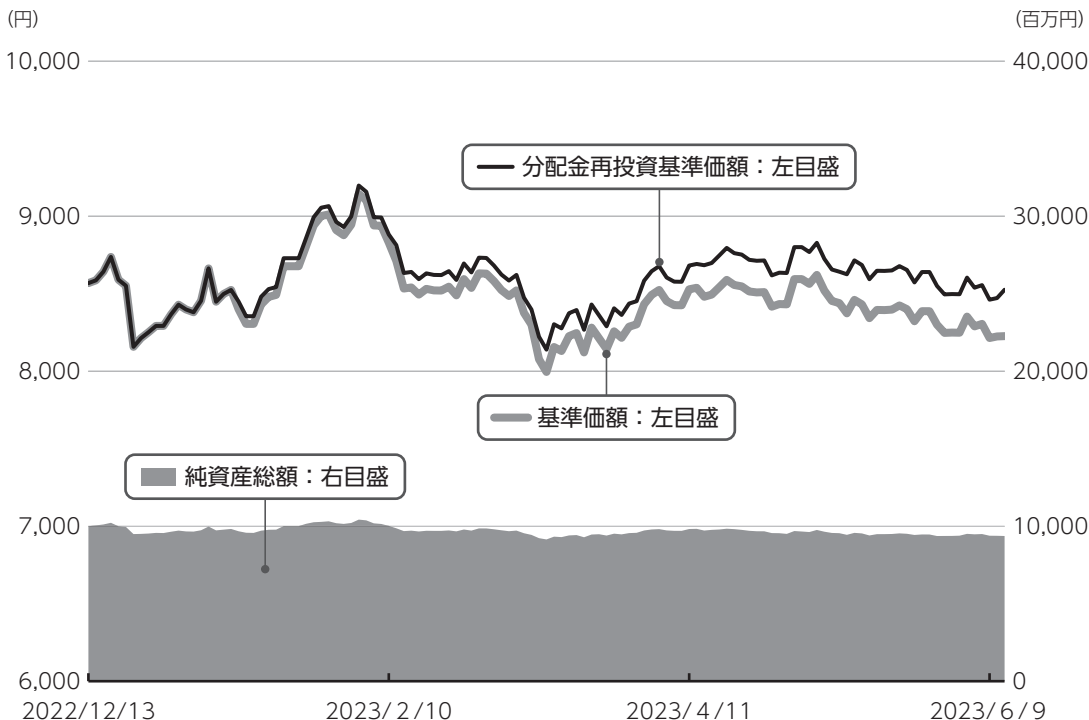
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第110期～第115期：2022年12月14日～2023年6月13日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第110期首	8,568円
第115期末	8,226円
既払分配金	300円
騰落率	－0.5%

（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ0.5%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

シンガポールドルや香港ドルなどの原資産通貨*が円に対して上昇したことが、基準価額のプラスに寄与しました。

米国の金融当局の利上げペース減速への期待感の高まりなどに伴い、シンガポール金融当局の金融引き締め懸念が後退したことなどを背景に、シンガポールリートの価格が上昇したことが、基準価額のプラスに寄与しました。

*投資を行うリート等の通貨を「原資産通貨」といいます。以下同じ。

下落要因

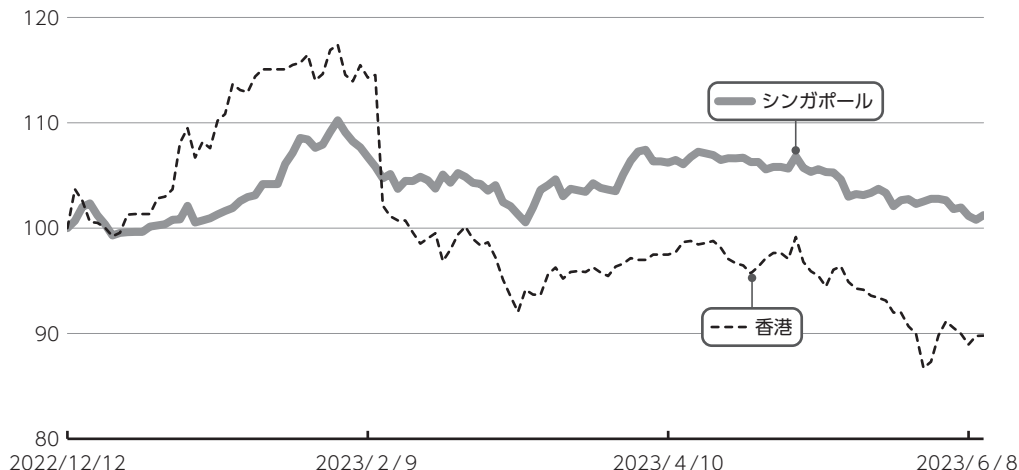
香港の最大手リートの増資が嫌気されたことに加えて、米国のシリコンバレー銀行の経営破綻や欧州のクレディ・スイス・グループの経営問題などによる金融不安の拡大や、中国本土の景気減速懸念などを背景に、香港リートの価格が下落したことが、基準価額のマイナスに作用しました。

個別銘柄では、アジア・リート市場で時価総額最大級のリート銘柄である「LINK REIT（香港）」の下落や、米国のオフィス不動産への投資に注力する「MANULIFE US REAL ESTATE INV（シンガポール）」の下落などがマイナスに作用しました。

第110期～第115期：2022年12月14日～2023年6月13日

投資環境について

アジア・リート市況の推移（当作成期首を100として指数化）



(注) グラフはS & PグローバルREIT指数のうち、上記2ヵ国・地域の各指数（現地通貨建配当込み）を使用しています。

(注) S & PグローバルREIT指数とは、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが有する各株価指数の採用銘柄の中から、原則として不動産投資信託（REIT）および同様の制度に基づく銘柄の浮動株修正時価総額に基づいて算出される指数です。同指数はS & Pダウ・ジョーンズ・インデックス（S & P DJI）の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。S & P DJIは、同指数の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任を負いません。

(注) 現地日付ベースで記載しております。

▶ アジア・リート市況

アジア・リート市場は、当期間を通して まちまちとなりました。

シンガポール市場は上昇しました。期間の初めから2023年1月にかけては、シンガポール金融当局の金融引き締め懸念の後退や、春節に伴う消費の本格的な回復期待などが好感され、上昇しました。その後3月にかけては、米国の利上げ打ち止め観測後退に伴う米長期金利の上昇や

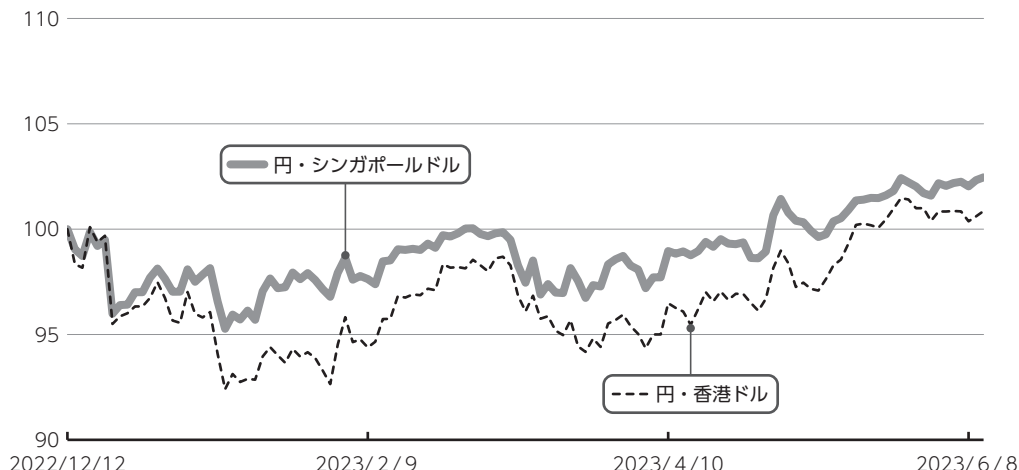
米国のシリコンバレー銀行の経営破綻や欧州のクレディ・スイス・グループの経営問題などによる金融不安の拡大などを背景に下落しました。結果、当期間を通してみると上昇しました。

香港市場は下落しました。期間の初めから2023年2月上旬にかけては、中国本土の政府当局が不動産開発会社への金融支援を強化する姿勢を表明したことや、春節に伴う消費の本格的な回復期待などが

ら投資家心理が改善し、上昇しました。その後は、同地域の最大手リートの増資が嫌気されたことに加えて、米国のシリコンバレー銀行の経営破綻や欧州のクレ

ディ・スイス・グループの経営問題などによる金融不安の拡大や、中国本土の景気減速懸念などを背景に下落し、当期間を通してみると下落しました。

為替市況の推移（当作成期首を100として指数化、対円）



（注）現地日付ベースで記載しております。

▶ 為替市況

当期間を通してみると、原資産通貨であるシンガポールドルと香港ドルは対円で上昇しました。

シンガポールドルについては、日本銀行による長短金利操作（イールドカーブ・コントロール）の修正を受けて、円高が進む局面があったものの、日本銀行が金融緩和を継続する中、円は主要通貨に対して、総じて軟調な動きとなりました。結果、当期間を通してみると、シンガ

ポールドルは対円で上昇しました。

香港ドルについては、ドルペッグ制（米ドルとの為替レートを一定に保つ制度）を採用していることから、当期間の強い米ドルの動きにつられて、当期間を通して対円で上昇しました。

▶ 国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当期間の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整

を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは－0.079%となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）為替ヘッジなしコース（毎月決算型）

当期間を通じて、円建の外国投資信託であるアジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）受益証券を高位に組み入れ、マネー・プール マザーファンド受益証券への投資も行いました。

当期間末においては、アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）を99.2%、マネー・プール マザーファンドを0.0%組み入れています。

▶ アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）

主としてシンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）しているリート等に投資しました。

国債利回りと比較して、配当利回りに妙味があると判断した銘柄を中心に投資を行いました。

銘柄入替のポイントは以下の通りです。

売買動向

KEPPEL DC REIT（シンガポール）：データセンターを手掛ける当銘柄について、ポートフォリオのリスク管理の観点から、新規購入を実施しました。

CROMWELL REIT（シンガポール）：欧州のオフィスや物流施設を手がける当銘柄は、欧州の景気後退の懸念などを考慮し、全売却を実施しました。

▶ マネー・プール マザーファンド

コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第110期 2022年12月14日～ 2023年1月13日	第111期 2023年1月14日～ 2023年2月13日	第112期 2023年2月14日～ 2023年3月13日	第113期 2023年3月14日～ 2023年4月13日	第114期 2023年4月14日～ 2023年5月15日	第115期 2023年5月16日～ 2023年6月13日
当期分配金 （対基準価額比率）	50 (0.592%)	50 (0.571%)	50 (0.615%)	50 (0.586%)	50 (0.594%)	50 (0.604%)
当期の収益	34	45	28	40	31	31
当期の収益以外	15	4	21	9	18	18
翌期繰越分配対象額	3,272	3,267	3,246	3,236	3,218	3,200

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶ 国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）為替ヘッジなしコース（毎月決算型）

引き続き、円建の外国投資信託であるアジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）受益証券に投資を行います。また、マネー・プールマザーファンド受益証券への投資も行います。

▶ アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）

引き続き、主としてシンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）しているリート等に投資を行います。

ポートフォリオの構築にあたっては、市場価格が個別銘柄の適正価格を正しく反映していない結果生じている割安度合いなどを重視する方針です。

足下のアジア・リート市場は、金融政策の動向など、リートの収益性やバリュエーションの面で影響するマクロ要因に注目しています。また、ボトムアップの観点から、前記要素に加え、経済活動の更なる正常化に伴う消費や産業活動の変化にも注目しています。

シンガポールは、中国の経済再開の恩恵

や安定した賃金の上昇など、経済の安定的成長がサポート要因となり、リート市場は底堅く推移するとみています。特に、小売りについては今後の経済活動の正常化の恩恵を受けるとみています。オフィスはグレードの高いオフィスを中心に賃料上昇が継続するとみているものの、オフィススペースの供給圧力による需給悪化には注視します。産業用施設は、中長期的にはeコマースの台頭などを背景とした物流の需要拡大が期待されます。また安定した賃料上昇や高水準の稼働率が内部成長のサポート要因になるとみています。引き続き、クオリティが高く、かつ利回りも獲得できる銘柄への投資を実施する方針です。

香港については、小売りを中心に2023年は回復するとみています。小売りについては、引き続き住宅地に近く生活必需品が取扱商品の中心である商業施設を主要投資対象とする銘柄を有望とみているものの、中国本土との本格的な往来再開による経済活動の改善が見込まれる地域へも注目していきます。オフィスは中国本土企業の需要を見込むものの、供給圧力などを背景に慎重にみています。

今後も、市場価格が個別銘柄の価値を正しく反映していない結果生じている割安度合いなどを分析し、ポートフォリオを

構築する方針です。

▶ **マネー・プール マザーファンド**

今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2022年12月14日～2023年6月13日

> 1万口当たりの費用明細

項目	第110期～第115期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信 託 報 酬	52	0.619	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×（作成期中の日数÷年間日数）
（ 投 信 会 社 ）	(16)	(0.192)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(35)	(0.411)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)そ の 他 費 用	0	0.005	(b)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.005)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	52	0.624	

作成期中の平均基準価額は、8,475円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

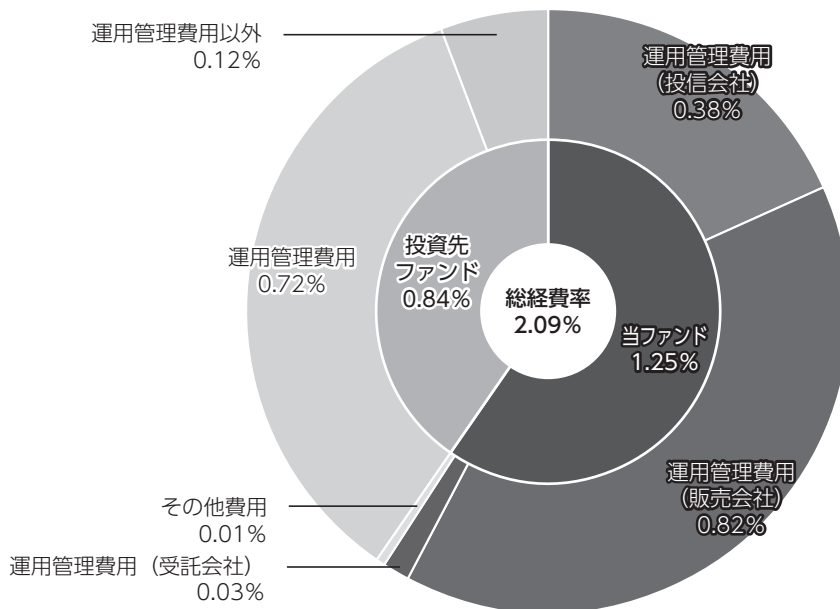
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.09%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	2.09
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.25
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.72
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.12

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年12月14日～2023年 6 月13日)

投資信託証券

銘柄		第110期～第115期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	アジア・リート・マスター・ファンド (Local Currencyクラス)	千口	千円	千口	千円
		980, 623	800, 136	1, 394, 023	1, 145, 720

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2022年12月14日～2023年 6 月13日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年 6 月13日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第109期末	第115期末		
	口数	口数	評価額	比率
	千口	千口	千円	%
アジア・リート・マスター・ファンド (Local Currencyクラス)	12, 003, 945	11, 590, 545	9, 288, 663	99. 2
合 計	12, 003, 945	11, 590, 545	9, 288, 663	99. 2

(注) 比率は国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）為替ヘッジなしコース（毎月決算型）の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	第109期末	第115期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
マネー・プール マザーファンド	99	99	99

○投資信託財産の構成

(2023年6月13日現在)

項 目	第115期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 9,288,663	% 98.1
マネー・ブール マザーファンド	99	0.0
コール・ローン等、その他	180,250	1.9
投資信託財産総額	9,469,012	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第110期末	第111期末	第112期末	第113期末	第114期末	第115期末
	2023年1月13日現在	2023年2月13日現在	2023年3月13日現在	2023年4月13日現在	2023年5月15日現在	2023年6月13日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	9,755,836,291	9,992,065,287	9,369,618,006	9,834,768,462	9,544,428,747	9,469,012,992
コール・ローン等	174,350,487	207,104,416	236,428,149	167,610,319	139,056,767	180,249,722
投資信託受益証券(評価額)	9,557,815,844	9,758,970,911	9,114,759,897	9,620,918,183	9,348,142,030	9,288,663,320
マネー・ブール マザーファンド(評価額)	99,960	99,960	99,960	99,960	99,950	99,950
未収入金	23,570,000	25,890,000	18,330,000	46,140,000	57,130,000	—
(B) 負債	83,620,513	126,887,706	142,043,976	116,308,133	102,015,205	101,384,110
未払金	—	—	44,530,000	—	—	—
未払収益分配金	57,580,417	56,626,329	57,122,940	57,300,624	56,386,049	56,938,532
未払解約金	15,604,385	59,588,558	31,063,925	48,886,214	35,037,762	35,059,961
未払信託報酬	10,343,986	10,578,941	9,245,020	10,032,494	10,498,419	9,302,823
未払利息	194	269	285	28	78	478
その他未払費用	91,531	93,609	81,806	88,773	92,897	82,316
(C) 純資産総額(A－B)	9,672,215,778	9,865,177,581	9,227,574,030	9,718,460,329	9,442,413,542	9,367,628,882
元本	11,516,083,440	11,325,265,803	11,424,588,029	11,460,124,819	11,277,209,912	11,387,706,401
次期繰越損益金	△ 1,843,867,662	△ 1,460,088,222	△ 2,197,013,999	△ 1,741,664,490	△ 1,834,796,370	△ 2,020,077,519
(D) 受益権総口数	11,516,083,440口	11,325,265,803口	11,424,588,029口	11,460,124,819口	11,277,209,912口	11,387,706,401口
1万口当たり基準価額(C/D)	8.399円	8.711円	8.077円	8.480円	8.373円	8.226円

○損益の状況

項 目	第110期	第111期	第112期	第113期	第114期	第115期
	2022年12月14日～ 2023年1月13日	2023年1月14日～ 2023年2月13日	2023年2月14日～ 2023年3月13日	2023年3月14日～ 2023年4月13日	2023年4月14日～ 2023年5月15日	2023年5月16日～ 2023年6月13日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	50,281,626	52,397,682	42,441,547	46,851,345	46,457,978	45,231,434
受取配当金	50,287,300	52,400,450	42,443,228	46,852,627	46,463,842	45,238,663
受取利息	296	134	62	73	—	—
支払利息	△ 5,970	△ 2,902	△ 1,743	△ 1,355	△ 5,864	△ 7,229
(B) 有価証券売買損益	△ 176,344,197	364,659,220	△ 695,163,136	479,104,933	△ 101,245,548	△ 145,030,325
売買益	120,261,262	495,770,551	1,051,271	505,161,878	740,492	1,171,778
売買損	△ 296,605,459	△ 131,111,331	△ 696,214,407	△ 26,056,945	△ 101,986,400	△ 146,202,103
(C) 信託報酬等	△ 10,435,517	△ 10,672,550	△ 9,326,826	△ 10,121,267	△ 10,591,316	△ 9,385,139
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 136,498,088	406,384,352	△ 662,048,415	515,835,011	△ 65,378,886	△ 109,184,030
(E) 前期繰越損益金	△1,238,178,524	△1,393,752,201	△1,031,128,024	△1,726,664,411	△1,232,049,912	△1,331,658,838
(F) 追加信託差損益金	△ 411,610,633	△ 416,094,044	△ 446,714,620	△ 473,534,466	△ 480,981,523	△ 522,296,119
(配当等相当額)	(3,614,404,895)	(3,556,102,768)	(3,590,545,417)	(3,603,772,476)	(3,547,881,929)	(3,585,080,404)
(売買損益相当額)	(△4,026,015,528)	(△3,972,196,812)	(△4,037,260,037)	(△4,077,306,942)	(△4,028,863,452)	(△4,107,376,523)
(G) 計 (D + E + F)	△1,786,287,245	△1,403,461,893	△2,139,891,059	△1,684,363,866	△1,778,410,321	△1,963,138,987
(H) 収益分配金	△ 57,580,417	△ 56,626,329	△ 57,122,940	△ 57,300,624	△ 56,386,049	△ 56,938,523
次期繰越損益金 (G + H)	△1,843,867,662	△1,460,088,222	△2,197,013,999	△1,741,664,490	△1,834,796,370	△2,020,077,519
追加信託差損益金	△ 411,610,633	△ 416,094,044	△ 446,714,620	△ 473,534,466	△ 480,981,523	△ 522,296,119
(配当等相当額)	(3,614,404,895)	(3,556,102,768)	(3,590,545,417)	(3,603,772,476)	(3,547,881,929)	(3,585,080,404)
(売買損益相当額)	(△4,026,015,528)	(△3,972,196,812)	(△4,037,260,037)	(△4,077,306,942)	(△4,028,863,452)	(△4,107,376,523)
分配準備積立金	153,917,384	144,210,346	118,424,884	105,474,662	81,954,367	59,520,895
繰越損益金	△1,586,174,413	△1,188,204,524	△1,868,724,263	△1,373,604,686	△1,435,769,214	△1,557,302,295

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

① 作成期首（前作成期末）元本額 11,670,637,987円

 作成期中追加設定元本額 1,074,331,094円

 作成期中一部解約元本額 1,357,262,680円

 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.8226円です。

② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,020,077,519円です。

③ 分配金の計算過程

項 目	2022年12月14日～ 2023年1月13日	2023年1月14日～ 2023年2月13日	2023年2月14日～ 2023年3月13日	2023年3月14日～ 2023年4月13日	2023年4月14日～ 2023年5月15日	2023年5月16日～ 2023年6月13日
費用控除後の配当等収益額	39,846,108円	51,057,210円	33,114,721円	45,949,540円	35,866,660円	35,846,294円
費用控除後・繰越大損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	3,614,404,895円	3,556,102,768円	3,590,545,417円	3,603,772,476円	3,547,881,929円	3,585,080,404円
分配準備積立金額	171,651,693円	149,779,465円	142,433,103円	116,825,746円	102,473,756円	80,613,133円
当ファンドの分配対象収益額	3,825,902,696円	3,756,939,443円	3,766,093,241円	3,766,547,762円	3,686,222,345円	3,701,539,831円
1万口当たり収益分配対象額	3,322円	3,317円	3,296円	3,286円	3,268円	3,250円
1万口当たり分配金額	50円	50円	50円	50円	50円	50円
収益分配金金額	57,580,417円	56,626,329円	57,122,940円	57,300,624円	56,386,049円	56,938,532円

○分配金のお知らせ

	第110期	第111期	第112期	第113期	第114期	第115期
1 万口当たり分配金（税込み）	50円	50円	50円	50円	50円	50円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お 知 ら せ】

三菱UFJ国際投信株式会社は、2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更します。

〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）為替ヘッジなしコース（毎月決算型）が投資対象とする円建の外国投資信託証券です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名 称	アジア・リート・マスター・ファンド (Local Currencyクラス)
運用方針及び投資制限	1. 日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等に投資を行います。 ・不動産投資信託（リート）等の組入比率は原則として高位を保ちます。 2. シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の不動産投資信託（リート）等に投資を行います（以下、投資先ファンドが投資を行う不動産投資信託（リート）等の通貨のことを「原資産通貨」ということがあります。）。アジア・リート・マスター・ファンド (Local Currencyクラス) における為替取引は、原則として原資産通貨について為替取引は行いません。 3. 投資対象国・地域における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等の場合をいいます。）の発生を含む市況動向や資金動向、残存信託期間等の事情によっては、前記のような運用ができない場合があります。 4. 1発行体等あたりの純資産総額に対する比率は、原則として、25%以内とします。
投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド (Eastspring Investments (Singapore) Limited)
信託期限	無期限
設定日	2013年9月20日
会計年度末	毎年8月末
収益分配	原則として、毎月分配を行います。

「イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド」について

イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッドは、1994年10月にシンガポールにおいて設立された運用会社です。アジア・アフリカ地域を中心に金融サービスを展開する英国ブルーデンシャル社のアジアにおける資産運用事業部門であるイーストスプリング・インベストメンツ・グループに所属しており、グループ内のアジア各国・地域の運用会社と連携して運用を行っています。

アジア・リート・マスター・ファンド

損益計算書、純資産変動計算書、投資明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

1. 損益計算書

(2022年8月31日に終了する期間)

(米ドルで表示)

投資収益

受取配当金（源泉徴収税控除後）	\$	24,280,958
その他		358
投資収益合計		24,281,316

費用

運用受託報酬		2,755,698
保管費用		442,322
会計処理および管理手数料		436,112
通貨管理代行手数料		341,367
名義書換事務代行手数料		54,598
専門家報酬		43,783
登録料		6,521
受託者報酬		1,421
費用合計		4,081,822

投資純利益		20,199,494
--------------	--	-------------------

実現および未実現損益：

実現損益：

投資有価証券	(18,580,328)
外国通貨取引および為替予約取引	(10,491,713)
実現純損益	(29,072,041)

未実現評価損益の純変動：

投資有価証券	(48,087,431)
外国通貨取引および為替予約取引	(2,488,102)
未実現評価損益の純変動	(50,575,533)

実現および未実現損益（純額）		(79,647,574)
-----------------------	--	---------------------

運用による純資産の増減（純額）	\$	(59,448,080)
------------------------	----	---------------------

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

2. 純資産変動計算書

(2022年8月31日に終了する期間)

(米ドルで表示)

運用による純資産の増減額:

投資純損益	\$	20,199,494
実現純損益		(29,072,041)
未実現評価損益の純変動		(50,575,533)
運用による純資産の増減額		(59,448,080)

分配額	(40,908,782)
ファンドユニットの取引による純資産の増減額	(89,779,457)
純資産の増減額	(190,136,319)

純資産

期首	589,259,098
期末	\$ 399,122,779

	IDRクラス	INRクラス	JPYクラス
ファンドユニット取引			
ユニット数			
発行	281,427,530	2,887,237,476	936,452,286
買戻し	141,404,490	6,778,512,052	230,794,084
償還	(697,307,172)	(23,628,743,604)	(1,903,897,069)
ユニット増減数	(274,475,152)	(13,962,994,076)	(736,650,699)
金額			
発行	\$ 1,531,580	\$ 14,234,878	\$ 4,970,676
買戻し	762,126	33,933,440	1,247,294
償還	(3,787,400)	(119,241,735)	(10,083,548)
ファンドユニット取引による増減額	\$ (1,493,694)	\$ (71,073,417)	\$ (3,865,578)

Local Currency クラス

ファンドユニット取引

ユニット数	
発行	1,600,803,602
買戻し	692,391,511
償還	(4,114,769,017)
ユニット増減数	(1,821,573,904)

金額	
発行	\$ 11,360,319
買戻し	4,965,922
償還	(29,673,009)
ファンドユニット取引による増減額	\$ (13,346,768)

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

3. 投資明細表

(2022年8月31日現在)

(米ドルで表示)

投資口数	銘柄名	純資産比率	公正価値
	COMMON STOCKS (96.6%)		
	HONG KONG (20.5%)		
	REITS* (20.5%)		
1,557,000	China Merchants Commercial	\$	470,144
11,720,000	Fortune		9,541,627
9,276,591	Link		71,918,888
131,000	Prosperity		37,720
			<u>81,968,379</u>
	TOTAL HONG KONG (Cost \$114,247,118)		<u>81,968,379</u>
	SINGAPORE (76.1%)		
	REITS* (76.1%)		
22,822,838	Ascendas		46,133,183
9,598,600	Ascendas India Trust		7,843,455
4,200,000	Ascott Residence Trust		3,281,485
11,348,406	CapitaLand China Trust		8,947,922
32,821,181	CapitaLand Integrated Commercial Trust		48,698,907
4,632,787	Cromwell European		9,596,508
8,210,800	Digital Core Management Pte, Ltd.		6,199,154
22,927,800	Eagle Hospitality Trust		-
58,210,143	ESR-LOGOS		17,107,131
10,428,865	Frasers Centrepoint Trust		16,894,298
22,873,760	Frasers Logistics & Commercial Trust		22,298,268
10,561,500	Keppel		8,176,059
11,304,900	Lendlease Global Commercial		6,685,214
22,114,617	Manulife US		10,615,016
13,905,952	Mapletree Industrial Trust		25,218,306
18,910,588	Mapletree Logistics Trust		22,636,859
22,726,245	Mapletree Pan Asia Commercial Trust		29,973,687
8,494,252	Prime US		5,308,908
7,168,800	Suntec		8,118,919
			<u>303,733,279</u>
	TOTAL SINGAPORE (Cost \$344,757,525)		<u>303,733,279</u>
	TOTAL COMMON STOCKS (Cost \$459,004,643)		<u>\$ 385,701,658</u>
	TOTAL INVESTMENTS (Cost \$459,004,643)	96.6%	\$ 385,701,658
	CASH AND OTHER ASSETS IN EXCESS OF LIABILITIES	3.4%	13,421,121
	NET ASSETS	100.0%	\$ 399,122,779

* REITS — Real Estate Investment Trust

(2022年8月31日現在)

IDRクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
EUR	Credit Suisse AG	2,843	09/30/2022	USD	2,866	\$ -	\$ (2)	(2)
HKD	Credit Suisse AG	200,184	09/30/2022	USD	25,536	-	(15)	(15)
IDR	Credit Suisse AG	7,517,031	09/30/2022	USD	505	1	-	1
IDR	Credit Suisse AG	9,765,970	09/30/2022	USD	659	-	(2)	(2)
IDR	Credit Suisse AG	21,750,366	09/30/2022	USD	1,465	-	(1)	(1)
IDR	Credit Suisse AG	122,452,998,453	09/30/2022	USD	8,231,001	11,107	-	11,107
IDR	Credit Suisse AG	142,633,527	09/30/2022	USD	9,634	-	(33)	(33)
SGD	Credit Suisse AG	118,584	09/30/2022	USD	85,121	-	(111)	(111)
USD	Credit Suisse AG	308	09/30/2022	HKD	2,417	-	-	-*
USD	Credit Suisse AG	139	09/30/2022	HKD	1,088	-	-	-*
USD	Credit Suisse AG	2,026	09/30/2022	HKD	15,898	-	(1)	(1)
USD	Credit Suisse AG	354	09/30/2022	SGD	495	-	(1)	(1)
USD	Credit Suisse AG	6,753	09/30/2022	SGD	9,413	5	-	5
USD	Credit Suisse AG	194,252	09/30/2022	EUR	194,114	-	(1,311)	(1,311)
USD	Credit Suisse AG	35	09/30/2022	EUR	35	-	-	-*
USD	Credit Suisse AG	16	09/30/2022	EUR	16	-	-	-*
USD	Credit Suisse AG	227	09/30/2022	EUR	227	-	(1)	(1)
USD	Credit Suisse AG	12	09/30/2022	EUR	12	-	-	-*
USD	Credit Suisse AG	121,429	09/30/2022	IDR	1,805,810,711	-	(117)	(117)
USD	Credit Suisse AG	1,027	09/30/2022	SGD	1,433	-	-	-*
USD	Credit Suisse AG	5,769,932	09/30/2022	SGD	8,031,044	12,635	-	12,635
USD	Credit Suisse AG	462	09/30/2022	SGD	643	1	-	1
USD	Credit Suisse AG	1,730,980	09/30/2022	HKD	13,578,735	-	(150)	(150)
USD	Credit Suisse AG	106	09/30/2022	HKD	833	-	-	-*
						\$ 23,749	\$ (1,745)	\$ 22,004

INRクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
EUR	Credit Suisse AG	5,192	09/30/2022	USD	5,234	\$ -	\$ (3)	(3)
EUR	Credit Suisse AG	4,591	09/30/2022	USD	4,597	28	-	28
EUR	Credit Suisse AG	5,602	09/30/2022	USD	5,608	36	-	36
EUR	Credit Suisse AG	10,075	09/30/2022	USD	10,119	31	-	31
EUR	Credit Suisse AG	5,581	09/30/2022	USD	5,585	37	-	37
EUR	Credit Suisse AG	988	09/30/2022	USD	990	5	-	5
HKD	Credit Suisse AG	69,165	09/30/2022	USD	8,825	-	(8)	(8)
HKD	Credit Suisse AG	390,022	09/30/2022	USD	49,771	-	(47)	(47)
HKD	Credit Suisse AG	706,585	09/30/2022	USD	90,170	-	(89)	(89)
HKD	Credit Suisse AG	391,650	09/30/2022	USD	49,975	-	(44)	(44)
HKD	Credit Suisse AG	321,128	09/30/2022	USD	40,963	-	(23)	(23)
HKD	Credit Suisse AG	365,636	09/30/2022	USD	46,642	-	(28)	(28)
INR	Credit Suisse AG	24,211,708,449	09/30/2022	USD	302,305,929	1,636,734	-	1,636,734
SGD	Credit Suisse AG	40,883	09/30/2022	USD	29,418	-	(110)	(110)
SGD	Credit Suisse AG	216,594	09/30/2022	USD	155,474	-	(202)	(202)
SGD	Credit Suisse AG	190,776	09/30/2022	USD	136,545	219	-	219
SGD	Credit Suisse AG	232,243	09/30/2022	USD	166,582	-	(92)	(92)
SGD	Credit Suisse AG	417,525	09/30/2022	USD	300,567	-	(1,252)	(1,252)
SGD	Credit Suisse AG	230,231	09/30/2022	USD	165,902	-	(854)	(854)
USD	Credit Suisse AG	211,916,457	09/30/2022	SGD	294,813,569	570,414	-	570,414
USD	Credit Suisse AG	7,134,420	09/30/2022	EUR	7,129,353	-	(48,135)	(48,135)
USD	Credit Suisse AG	41,966	09/30/2022	INR	3,365,371	-	(282)	(282)
USD	Credit Suisse AG	236,665	09/30/2022	INR	18,990,627	-	(1,735)	(1,735)
USD	Credit Suisse AG	428,770	09/30/2022	INR	34,471,027	-	(3,964)	(3,964)
USD	Credit Suisse AG	237,635	09/30/2022	INR	19,084,329	-	(1,941)	(1,941)
USD	Credit Suisse AG	194,786	09/30/2022	INR	15,536,298	-	(250)	(250)
USD	Credit Suisse AG	221,789	09/30/2022	INR	17,707,653	-	(504)	(504)
USD	Credit Suisse AG	63,574,937	09/30/2022	HKD	498,716,021	-	(5,505)	(5,505)
						\$ 2,207,504	\$ (65,068)	\$ 2,142,436

(2022年8月31日現在)

ＪＰＹクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
EUR	Credit Suisse AG	73	09/30/2022	USD	73 \$	— \$	— \$	—*
EUR	Credit Suisse AG	323	09/30/2022	USD	323	2	—	2
EUR	Credit Suisse AG	5,000	09/30/2022	USD	5,022	15	—	15
HKD	Credit Suisse AG	22,577	09/30/2022	USD	2,881	—	(3)	(3)
HKD	Credit Suisse AG	350,707	09/30/2022	USD	44,755	—	(44)	(44)
HKD	Credit Suisse AG	5,115	09/30/2022	USD	652	—	—	—*
JPY	Credit Suisse AG	2,608,267,882	09/30/2022	USD	19,194,686	—	(336,514)	(336,514)
JPY	Credit Suisse AG	289,495	09/30/2022	USD	2,124	—	(31)	(31)
JPY	Credit Suisse AG	339,409	09/30/2022	USD	2,491	—	(37)	(37)
JPY	Credit Suisse AG	23,924,250	09/30/2022	USD	172,685	291	—	291
SGD	Credit Suisse AG	13,388	09/30/2022	USD	9,603	—	(5)	(5)
SGD	Credit Suisse AG	207,235	09/30/2022	USD	149,184	—	(621)	(621)
SGD	Credit Suisse AG	3,030	09/30/2022	USD	2,175	—	(3)	(3)
USD	Credit Suisse AG	212,816	09/30/2022	JPY	29,184,067	1,810	—	1,810
USD	Credit Suisse AG	452,995	09/30/2022	EUR	452,673	—	(3,056)	(3,056)
USD	Credit Suisse AG	50	09/30/2022	EUR	50	—	—	—*
USD	Credit Suisse AG	36,316	09/30/2022	HKD	285,036	—	(23)	(23)
USD	Credit Suisse AG	524	09/30/2022	HKD	4,111	—	—	—*
USD	Credit Suisse AG	121,052	09/30/2022	SGD	169,448	—	(422)	(422)
USD	Credit Suisse AG	4,036,643	09/30/2022	HKD	31,665,596	—	(350)	(350)
USD	Credit Suisse AG	59	09/30/2022	EUR	59	—	—	—*
USD	Credit Suisse AG	1,746	09/30/2022	SGD	2,428	6	—	6
USD	Credit Suisse AG	1,489	09/30/2022	SGD	2,077	—	—	—*
USD	Credit Suisse AG	13,455,475	09/30/2022	SGD	18,718,964	36,218	—	36,218
USD	Credit Suisse AG	3,102	09/30/2022	JPY	429,400	—	(2)	(2)
USD	Credit Suisse AG	13,699	09/30/2022	JPY	1,897,637	—	(22)	(22)
USD	Credit Suisse AG	447	09/30/2022	HKD	3,505	—	—	—*
USD	Credit Suisse AG	4,075	09/30/2022	EUR	4,075	—	(30)	(30)
						\$ 38,342	\$ (341,163)	\$ (302,821)

* Net Unrealized Appreciation/(Depreciation) is less than \$1.

デリバティブ商品の額

	取引相手	デリバティブ 資産の額	デリバティブ 負債の額	受取担保金*	差入担保金*	純額**
店頭デリバティブ 為替予約						
	Credit Suisse AG	\$ 2,269,595	\$ (407,976)	\$ —	\$ —	\$ 1,861,619
マスターネットिंग契約の 対象となるデリバティブ合計		\$ 2,269,595	\$ (407,976)	\$ —	\$ —	\$ 1,861,619
資産および負債における 店頭デリバティブ合計		\$ 2,269,595	\$ (407,976)			

* Actual collateral received or pledged, if any, may be more than disclosed in the table above.

** Net represents the receivable/(payable) that would be due from/(to) the counterparty in an event of default. Netting is allowed across transactions traded under the same legal agreement with the same legal entity.

通貨略称

EUR	-	Euro
HKD	-	Hong Kong Dollar
IDR	-	Indonesian Rupiah
INR	-	Indian Rupee
JPY	-	Japanese Yen
SGD	-	Singapore Dollar
USD	-	United States Dollar

マネー・プール マザーファンド

《第27期》決算日2023年1月16日

[計算期間：2022年7月15日～2023年1月16日]

「マネー・プール マザーファンド」は、1月16日に第27期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第27期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主 要 運 用 対 象	わが国の公社債
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額	債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		期 騰 落 中 率					
23期(2021年 1 月14日)	円	%	%	%	%	百万円	
	10,041	0.0	—	—	—	230	
24期(2021年 7 月14日)	10,040	△0.0	—	—	—	141	
25期(2022年 1 月14日)	10,040	0.0	—	—	—	52	
26期(2022年 7 月14日)	10,039	△0.0	—	—	—	48	
27期(2023年 1 月16日)	10,036	△0.0	—	—	—	47	

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落 率				
(期 首)	円	%	%	%	%	%
2022年7月14日	10,039	—	—	—	—	—
7月末	10,039	0.0	—	—	—	—
8月末	10,039	0.0	—	—	—	—
9月末	10,038	△0.0	—	—	—	—
10月末	10,038	△0.0	—	—	—	—
11月末	10,037	△0.0	—	—	—	—
12月末	10,037	△0.0	—	—	—	—
(期 末)						
2023年1月16日	10,036	△0.0	—	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

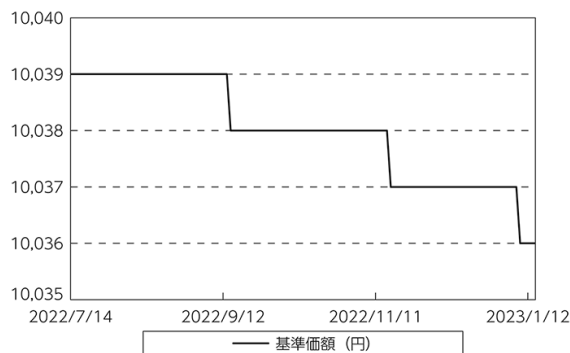
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ0.03%の下落となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用などが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当期間の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.026%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

○今後の運用方針

今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2022年7月15日～2023年1月16日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2022年7月15日～2023年1月16日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2022年7月15日～2023年1月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年1月16日現在)

2023年1月16日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2023年1月16日現在)

項 目	当 期		未	
	評 価 額	千円	比	率
コール・ローン等、その他		47,032		100.0
投資信託財産総額		47,032		100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年1月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	47,032,482
コール・ローン等	47,032,482
(B) 負債	60
未払解約金	13
未払利息	47
(C) 純資産総額(A－B)	47,032,422
元本	46,862,606
次期繰越損益金	169,816
(D) 受益権総口数	46,862,606口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,036円

<注記事項>

- ①期首元本額 48,306,871円
期中追加設定元本額 21,020,556円
期中一部解約元本額 22,464,821円
また、1口当たり純資産額は、期末1.0036円です。

②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

マネー・プール・ファンドVI	32,206,724円
世界投資適格債オープン (為替ヘッジあり) (毎月決算型)	5,154,901円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) マネー・プール・ファンドX (年2回決算型)	2,251,096円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) マネー・プール・ファンドIX (1年決算型)	1,392,529円
トレンド・アロケーション・オープン	997,308円
米国エネルギーMLPオープン (毎月決算型) 為替ヘッジあり	996,215円
米国エネルギーMLPオープン (毎月決算型) 為替ヘッジなし	996,215円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (毎月決算型)	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) ブラジル・レアルコース (毎月決算型)	220,146円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)	125,062円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 米ドルコース (毎月決算型)	119,857円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) インド・ルピーコース (毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)	99,602円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ブラジル・レアルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 円コース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 米ドルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 米ドルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ブラジル・レアルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)	99,592円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (毎月決算型)	19,961円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ロシア・ルーブルコース (毎月決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ロシア・ルーブルコース (1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)	9,960円

○損益の状況 (2022年7月15日～2023年1月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 14,697
受取利息	181
支払利息	△ 14,878
(B) 当期損益金(A)	△ 14,697
(C) 前期繰越損益金	187,858
(D) 追加信託差損益金	79,836
(E) 解約差損益金	△ 83,181
(F) 計(B＋C＋D＋E)	169,816
次期繰越損益金(F)	169,816

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）	南アフリカ・ランドコース（1年決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）	中国元コース（1年決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）	トルコ・リラコース（毎月決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）	トルコ・リラコース（1年決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）	南アフリカ・ランドコース（毎月決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）	ユーロコース（1年決算型）	9,959円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）	ユーロコース（毎月決算型）	9,959円
欧州アクティブ株式オープン（為替ヘッジなし）		4,979円
欧州アクティブ株式オープン（為替ヘッジあり）		4,979円
合計		46,862,606円